



LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

第765回例会

1979-1980 第11号 1979・9・12

場合は言うならば第2次石油ショックとも言うものですが、前回と特に違う点は2度目の経験と言うことで、前回のような「買占め」「売惜しみ」と言うことも少なく割と落ちついた対応でありました。これ以上インフレを促進することがないようにと4月と7月には大幅な公定歩合の引上げも行われました。今インフレにじょうずに手をうっておけばきっと来るであろうデフレも軽くすむと考えて早目に手をうったわけでありました。石油ショック直後は石油量の制約もありましたが、ここに来て必要量は確保される見通しもだんだんつき、今回は何とか切り抜けることが出来ると思われまます。もう一つの問題は物価に与えた影響の大きさと言うものがあります。御承知の通り昨年の暮までは安定しておりました。数字の上では前年を若干下回るとい時期もあったので御座います。7月の卸売物価指数というのを見ても、前年に比べて8%上昇するという状況に至っております。これで8月、9月、10月とこれから値上りした後の高い原油が日本に入着しますので卸売物価はさらに上昇する見込みで御座います。10月頃には前年比の14~15%くらいの上昇となるかもしれません。一方消費者物価は必ず卸売物価との関係から、その影響は3ヶ月から6ヶ月遅れて上昇するというのが常で御座います。この場合、石油関連商品の値上りということについてはある程度までは仕方ないのではないと思われまます。それ以外の製品の便乗値上げに対しては十分に目を配って行きたいと思っております。以前の石油ショックの時には石油の関連の深い所で人為的に価格をおさえた事が御座います。しかしその結果不当に価格をおさえたので、企業収益が大幅に落ちてしまった企業が多く出来てしまいました。その事が不況を非常に押し進めるようにもなったのです。結局、後始末は財政でなければならなかったのです。ですからインフレの後にデフレが来た時には財政をつぎ込むことは非常に難しいのです。ですから今ある景気の良い部分を殺さないように注意をしなければなりません。その為にも企業家の皆様には本当に御活躍いただきたいと思う次第で御座います。

●出席報告

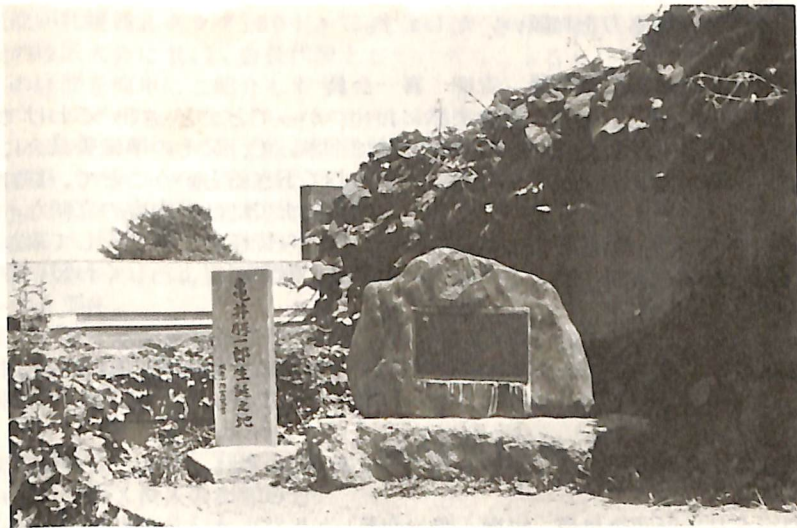
会 員 数	71名	出 席 率	函 館 北 (8/22)	97.18 %
出 席	48名		函 館 東 (8/ 7)	98.94 %
欠 席	23名		函 館 (8/ 9)	94.12 %
他クラブ出席	21名		函館五稜郭 (8/10)	100.00 %
出席合計	69名		亀 田 (8/ 6)	82.50 %
出席除外者	0名			

次回例会日 9月12日

“ 函館水産業界の倒産と今後の課題 ”

プログラム

帝国興信所函館支所 金浜 亮三氏



亀井勝一郎生誕の地

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“ 函館水産業界の倒産と今後の課題 ”
帝国興信所函館支所 金浜 亮三氏

第764回例会記録

- 司 会 平野 義勝会長
- 斉 唱 君が代・奉仕の理想
- ピジター 石巻R.C. 氏家 康晴君 札幌西北R.C. 菅原 孝悦・(同ゲスト)宮崎 長門君 函館R.C. 清川 卓二君他6名
函館東R.C. 矢島 千穂君他5名 五稜郭R.C. 村田 栄司君他5名
- ゲ ス ト 函館整備振興会専務理事 和田 忠雄氏

◎会長報告 平野 義勝会長

昨夜、夜間理事会を開き当クラブがかかえている諸問題を話し合いました。北クラブ創立15周年記念ということで、記念誌を作るということになっております。理事会の決議によりまして、雑誌委員長の青柳会員に15周年の雑誌を作っていただくということになり、会報委員長の伊藤(剛)会員に副委員長をお願いし、来る12月の20何日かに行われるであろう北クラブのクリスマス家族会には配布出来る体制でやるということが決まりまして、予算の方も懸念されましたが、会計幹事も相談の結果何とか出来るということで、記録として、20周年記念にそなえる為に、はずかしくない様な物を作るということになりましたので、是非御協力をお願いいたします。

◎15周年記念誌編集委員長 青柳 喜一会員

15周年記念誌編集委員長を突然おおせつかってとまどっているわけでございます。伊藤(剛)副委員長が心良く引受けて下さって、又その準備委員会に出席なさった会報委員の皆様方がごぞって協力して下さいということで、期日もないのでございますが、今年のクリスマス家族会までには、内容の立派なものが出るのではないかと存じております。これから皆様にご協力をして頂かなければならないことが多くございますので今後ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

◎結婚祝 北条会員(12日)・中川会員(12日)・大島会員(16日)・川村(剛)会員・西巻会員(24日)・石橋会員(27日)・三沢会員(30日)

◎誕生祝 石橋会員(2日)・斎藤会員(28日)

◎ロータリー財団委員長 岩塚 陽一会員

ロータリー財団週間が11月15日のこの一週間に定められております。当クラブも地区大会を迎えいそがしい行事がありますが、大会終了後は、この財団週間が大きな行事になると思います。現在の所、ポールハリス、準フェローに18名の方が入られております。ちなみに名前を申し上げますと、安藤会員・伊藤(剛)会員・大島会員・関本会員・田中会員・中野(剛)会員・広瀬会員・北条会員・吉井会員・松本会員・青柳会員・遠藤会員・角谷会員・駒井会員・山内会員・深瀬会員・飯田会員・成沢会員の18名でございます。それで新たに今回中野(剛)会員・小松会員と私岩塚が入りまして21名ということでございます。

地区大会が終了しましたら、勧誘にうかがいますのであたたかい御協力の程お願い申し上げます。又各テーブルの方に基金箱をお廻ししますのでよろしくお願ひします。

◎年次大会報告 松本 修副幹事

①大会役員が決定しました。これはガバナーによる認命です。プログラム委員会に平野会長、資格審査委員会に高杉会員、決議委員会に下郡山会員、選挙

管理委員会に駒井会員、登録委員会に戸栗会員、出席委員会に青柳会員が選ばれております。よろしくお願ひいたします。

実行委員会の中でゴルフ委員会に保坂会員と松橋会員が追加になりました。現在までの登録人数は、地区内外、家族を含めまして1367名です。インター・ローターで33名、交換学生が11名、米山奨学生が3名の1,414名となっております。

②表彰関係の方でロータリー財団の寄付額で現在当クラブが地区内で第3位ということで表彰を受けることになっております。一人当りの寄付額は140ドル44セントでございます。参考までに第一位は蘭越クラブ404ドル15セント第二位が札幌西北クラブ160ドル75セントでございます。

③今後の地区大会にR.I.会長代理としていらっしゃるロバート・G ブラウンさんの経歴を簡単にご紹介します。

米国フロリダ州クリアウオーター在住、1978~80年R.I.理事ルイジアナとフロリダ州で家具店経営、不動産業及びショッピングセンター開発委員、フロリダ銀行会長、クリアウオーター商工会議所会長代理、ユナイテッド・ファンズの理事及び会長

1945年ルイジアナ州、オペラウサスR.C.に入会、現在フロリダ州のクリアウオーターの会員、以来地区ガバナー、地区ロータリー情報研究カウンセラー等を歴任。

④函館市に対する記念事業が決定しました。上湯の川の見晴公園に東屋を建設することになりました。これは出来れば大会まで間に合わせたいということので現在すすめております。

◎親睦活動委員会 本間 利雄会員

ニコニコBOX投入のお知らせ

平野会員……カナダ旅行無事終了しました。

清水会員……第2回STV24時間チャリティ有難うございました。

◎卓話 自動車事故防止について 函館整備振興会専務理事 和田 忠雄氏

和田氏は51年1月札幌陸運局整備部長を退任と同時に自動車事故対策センター札幌主管所長を歴任、本年4月函館整備振興会専務理事として就任し現在に至っており、30年に及ぶ指導、教育の面で経験をもとに自動車の事故について車の問題点、ハンドル、ブレーキ、左側のまき込防止装置、シートベルト等について又運転する側の人について適性診断が安全運動の鍵で、これは自動車事故対策センターが行っており全国に50ヶ所あり、当市では五稜郭の共栄ビルにあります。北電ではこの適性診断を受けないと車にのせない等、種々ご説明があり良い勉強になりました。

◎幹事報告 川村 邦雄幹事

①合同名簿は9月中旬に完成の予定です。

②I.G.F.とR.I.75周年記念行事は55年2月23日(土)拓銀8階で一緒に行われます。



第251地区 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

LET SERVICE LIGHT THE WAY

第766回例会

奉仕の灯で 道を照らそう

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

1979~1980 第12号 1979・9・19



「道南青年の家」(旧ロシア領事館)

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“交通安全について思う”

北海道警察函館方面本部函館中央警察署長 警視正 阿部 穰氏

第765回例会記録

- ◎司 会 角 谷 隆 一 副 会 長
- ◎齊 唱 我等の生業
- ◎ピジター 網走R.C. 折井 識男君 江差R.C. 鈴木 久良君 函館R.C. 深瀬 寛君他6名 函館東R.C. 前多 信雄君他4名 五稜 郭R.C. 島田 良雄君他4名 亀田R.C. 石塚与喜雄君
- ◎ゲ ス ト 帝国興信所函館支所長 金浜 亮三氏

- ③10月3日は夜間例会で五嶋軒本店で行います。
- ④会費未納の方がおられますのでさっ急にお願ひ致します。

★中途退席は欠席です 豊中R.C. 村田 善明

1977年の77-99の採択の結果例会所定時間の60%在席を以て出席とみなす従来の規定が廃止され、新事務要覧からも姿を消したことは、すでに周知の事実です。ところが、実情は、いまだに例会の途中で退席する見馴れた情景をどのクラブでも見受けるし、退席者を欠席扱いするクラブも寡聞にして聞かない。某ガバナーは、「時間までいるのが原則だが、やむを得ぬときは、ことわって帰ってほしい」と言われている(「ロータリーの友」本年5月号横組28頁)ことわって帰れば例外的に出席とみなされ、という趣旨だとすればこれは問題であり、誤解を招くおそれがあると思う。R.I.中央事務局も「ガバナーが各自各様に解釈する余地はない」と明言している(同誌縦組28頁)のである。

例会出席を通じて各自の職業上の知恵を交流し合い、奉仕の理想を磨いていこうとするロータリーの原点に立ち帰れば、そもそも従来の出席競争規定自体競争のための競争以外に意義を見出しがたい墮落としか言いようのない便法であり、決議77-99の採択は当然の理というべきであって、それが周知徹底されることなしには、ロータリーが単なる金持ちの昼食クラブにすぎないという、いわれなき中傷を克服することは出来ないであろう。中途退席は欠席である。この扱いをフェアに実行しなければならない。在席を強制する必要はない。業務その他でやむなく退席しなければならぬ時が絶無とは言えまい。その際はS.A.A.に欠席扱いを申し出て堂々と退席し別の日にマークアップすればよいのである。この辺がまだ十分に各クラブに徹底されていない感がある。

(ロータリーの友9月号より)

★お知らせ 9月25日午後2時から、共愛会館において函館ロータリークラブの元広輝重氏の「日本の水産について」と題しての講演会が行われます。多数の御参加お願い致します。

◎出席報告

会 員 数	71名	出 席 率	函 館 北 (8/29)	97.18%
出 席	48名		函 館 東 (8/14)	97.87%
欠 席	21名		函 館 (8/16)	90.60%
他クラブ出席	19名		函館五稜郭 (8/17)	100.00%
出席合計	69名		亀 田 (8/13)	90.00%
出席除外者	0名			

次回例会日 9月19日

“交通安全について思う”

プログラム 北海道函館方面函館中央警察署長 警視正 阿部 穰氏